

## 教育・保育の評価基準

第5章「4 各年度における教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期」の評価については、次のとおりとする。

- ① 芦屋市に在住し、確認を受けない幼稚園（〔従来型〕幼稚園）を利用する子どもの人数及び3歳児からの教育希望はあるものの教育・保育施設を利用していない人数は把握ができないため、教育希望の「実際のニーズ量」を把握することができない。
- ② そのため、評価においては、「提供量（計画上の数値）」、「提供量（実績値）」及び「ニーズ量の見込み」によって評価することとする。
- ③ A・B・C評価のそれぞれについては、下表のとおり。

	提供量（実績値）が次の数値以上か。	
	提供量（計画上の数値）	ニーズ量の見込み
A評価	○	○
B評価	○	×
	×	○
C評価	×	×

## 【解説】

- A評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）及びニーズ量の見込み以上
- B評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）又はニーズ量の見込みのいずれか以上
- C評価・・・提供量（実績値）が、提供量（計画上の数値）及びニーズ量の見込みを下回る。

平成 30 年度の教育・保育の提供体制の確保の内容

市全域	平成 30 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
ニーズ量の見込み…①	433 人	997 人	230 人	709 人	100 人	584 人
提供量（確保方策）						
提供量（計画上の数値）…②	388 人	2,247 人		894 人	109 人	639 人
上段（ ）内：実績値増加数 （前年度比較）	(50 人)	(75 人)		(57 人)	(12 人)	(48 人)
下段：提供量（実績値）…③	203 人	1,217 人		755 人	143 人	490 人
実績と計画の比較 ③-②	-185 人	-1,030 人		-139 人	34 人	-149 人
実績とニーズの比較 ③-①	-230 人	220 人		-184 人	43 人	-94 人
評価	C	B		C	A	C
検証・分析	<p>【前年度比較】            幼保連携型認定こども園 2 園及び小規模保育事業所 1 園の開園並びに認可保育所の定員変更により、すべての区分において提供量を増加させることができた。            評価については、前年度から変更になったものはない。</p> <p>【4 年間の取組について】            認定こども園 3 園及び小規模保育事業所 6 園を整備したことに加え、認可保育所の定員変更により、待機児童の解消及び 3 歳児の教育ニーズへの対応に取り組んできた。            3 号の 0 歳については A 評価とすることができたものの、1 号の 3 歳、2 号及び 3 号の 1・2 歳については、施設整備が計画どおりには進まなかったため、C 評価となっている。            また、1 号の 4 歳以上については、ニーズ量の見込みを上回る提供量（実績値）は確保できており、B 評価にできている。            今後も、認定こども園の整備等により、待機児童の解消、3 歳児の教育ニーズといった教育・保育ニーズに対応していく必要がある。</p>					

山手圏域	平成 30 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
ニーズ量の見込み…①	194 人	507 人	117 人	240 人	37 人	209 人
提供量（確保方針）						
提供量（計画上の数値）…②	198 人	912 人		350 人	33 人	224 人
上段（ ）内：実績値増加数 （前年度比較）	(0 人)	(10 人)		(-12 人)	(0 人)	(5 人)
下段：提供量（実績値）…③	128 人	582 人		199 人	47 人	145 人
実績と計画の比較 ③-②	-70 人	-330 人		-151 人	14 人	-79 人
実績とニーズの比較 ③-①	-66 人	75 人		-158 人	10 人	-64 人
評価	C	B		C	A	C
検証・分析	<p>【前年度比較】 1 号の 4 歳以上の提供量が 10 人増加しているのは、市立幼稚園の利用定員を 5 歳児については 1 学級 35 人から 30 人へと減少させた要素に加え、岩園幼稚園の学級数が 1 学級増加したことによるもの。 また、蓮美幼児学園芦屋山手ナーサリーの定員変更により、待機児童の少ない 2 号の提供量を 12 人減少させることで、3 号認定の 1・2 歳の提供量を 5 人増加させることができた。 評価については、前年度から変更になったものはない。</p> <p>【4 年間の取組について】 小規模保育事業所 3 園を整備したことに加え、認可保育所の定員変更により待機児童の解消に取り組んできた。 3 号の 0 歳については A 評価とすることができたものの、1 号の 3 歳、2 号及び 3 号の 1・2 歳については、施設整備が計画どおりには進まなかったため、C 評価となっている。 また、1 号の 4 歳以上については、ニーズ量の見込みを上回る提供量（実績値）は確保できており、B 評価にできている。</p>					

精道圏域	平成 30 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望 が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
ニーズ量の見込み…①	136 人	326 人	78 人	302 人	40 人	254 人
提供量（確保方策）						
提供量（計画上の数値）…②	120 人	1,020 人		366 人	49 人	290 人
上段（ ）内：実績値増加数 （前年度比較）	(0 人)	(0 人)		(0 人)	(3 人)	(16 人)
下段：提供量（実績値）…③	25 人	440 人		309 人	60 人	223 人
実績と計画の比較 ③-②	-95 人	-580 人		-57 人	11 人	-67 人
実績とニーズの比較 ③-①	-111 人	114 人		-71 人	20 人	-31 人
評価	C	B		C	A	C
検証・分析	<p>【前年度比較】 小規模保育わかば保育園が開園したことに伴い、提供量を 3 号の 0 歳で 3 人、1・2 歳で 16 人増加させることができた。評価については、前年度から変更になったものはない。</p> <p>【4 年間の取組について】 認定こども園 1 園及び小規模保育事業所 3 園を整備したことにより待機児童の解消に取り組んできた。 3 号の 0 歳については A 評価とすることができたものの、1 号の 3 歳、2 号及び 3 号の 1・2 歳については、施設整備が計画どおりには進まなかったため、C 評価となっている。 また、1 号の 4 歳以上については、ニーズ量の見込みを上回る提供量（実績値）は確保できており、B 評価にできている。</p>					

潮見圏域	平成 30 年度					
	1 号		2 号		3 号	
	3 歳以上教育希望		3 歳以上保育が必要		0 歳から 2 歳保育が必要	
	3 歳	4 歳以上	教育希望が強い	左記以外	0 歳	1・2 歳
ニーズ量の見込み…①	94 人	178 人	43 人	143 人	19 人	113 人
提供量（確保方針）						
提供量（計画上の数値）…②	70 人	315 人		178 人	27 人	125 人
上段（ ）内：実績値増加数 （前年度比較）	(50 人)	(65 人)		(69 人)	(9 人)	(27 人)
下段：提供量（実績値）…③	50 人	195 人		247 人	36 人	122 人
実績と計画の比較 ③-②	-20 人	-120 人		69 人	9 人	-3 人
実績とニーズの比較 ③-①	-44 人	17 人		61 人	17 人	9 人
評価	C	B		A	A	B
検証・分析	<p>【前年度比較】          浜風夢保育園及び浜風あすの保育園の閉園に伴い幼保連携型認定こども園の浜風あすのこども園が旧市立浜風幼稚園敷地に開園し、南芦屋浜地区にしおさいこども園が開園した。          なお、1号の4歳以上の提供量については、市立潮見幼稚園の5歳児の利用定員を1学級35人から30人へと減少させ、4歳児の学級数が1学級減少したことにより40人分の減少の要素もあったものの、認定こども園が2園開園したことにより、すべての区分において、提供量を増加させることができた。          評価については、1号の4歳以上及び3号の1・2歳が昨年度のC評価からB評価へ、2号が昨年度のB評価からA評価へと向上させることができた。</p> <p>【4年間の取組について】          認定こども園2園を整備したことにより待機児童の解消及び3歳児の教育ニーズへの対応に取り組んできた。          3号の0歳児及び2号についてはA評価とすることができた。          加えて、1号の4歳以上及び3号の1・2歳については、ニーズ量の見込みを上回る提供量（実績値）は確保できており、B評価にできている。          1号の3歳については、施設整備が計画どおりには進まなかったため、C評価となっている。</p>					